

101 東京大学卒業生西川鉄次郎・藤田隆三郎・増島六一郎・

高橋一勝・大谷木備一郎他五十名へ学士の称号を授与する件に付上申  
〔明治〕十二年七月十八日

検  
(花押)  
(浜尾新)

記録掛  
(花押)  
(坪内教之助)

去ル十日ヲ以テ法学及化学、土木工学、地質学、採鉱学、物理学、之六学科卒業生ニ法学士、及ヒ理学士之称号ヲ授与候条別紙人員表相添此段上申候也

十二年〔七〕月十八日  
(朱書)  
東京大学三学部総理 加藤弘之

文部大輔 田中不二麿殿

法学士之分

法学科  
(朱書)  
〔明治十一年七月卒業〕

青森県士族 西川鉄二郎  
(次)  
二十四年八ヶ月

愛媛県士族 藤田隆三郎  
二十二年三ヶ月

山口県士族 河上謹一  
二十三年五ヶ月

東京府士族 島山重明  
二十年四ヶ月

群馬県士族 野村鈇吉  
二十四年十一月

東京府士族 本山正久  
二十一年四ヶ月

東京府平民 大原鎌三郎  
(朱書)  
〔本年卒業〕  
十九年十一月

滋賀県士族 増島六一郎 二十二年二ヶ月

埼玉県士族 高橋一勝 二十五年三ヶ月

東京府士族 大谷木備一郎 二十一年二ヶ月

岡山県士族 磯野 計 十九年十一月

高知県士族 末延道成 二十三年二ヶ月

高知県士族 山下雄太郎 二十二年四ヶ月

千葉県士族 秋山源蔵 十九年十一月

石川県士族 三宅常倫 二十二年一ヶ月

理学士之分

化学科

〔明治十年七月卒業〕

東京府平民 高須碌郎 二十三年十一月

岡山県士族 久原躬弦 二十三年十月

石川県士族 宮崎道正 二十六年二ヶ月

福岡県士族 磯野徳三郎 二十二年五月

石川県士族 高山甚太郎 二十三年八月

茨城県士族 伊〔東〕〔藤〕新六郎 二十三年三月

福岡県士族 石松 定 二十一年

東京府平民 高松豊吉 二十六年十一月

東京府士族 福田良作 廿年九月

東京府士族 小林孝一 二十年

土木工学科 〔明治十年七月卒業〕

〔朱書〕

石川県士族 石黒五十二 二十三年二ヶ月

高知県士族 仙石 貢 二十一年二ヶ月

栃木県士族 三田善太郎 二十三年八月

物理学科 〔明治十一年十二月卒業〕

福岡県士族 寺尾 寿 二十三年十一月

東京府士族 千本福隆 二十五年三月

東京府士族 信谷定尔 二十二年八月

愛知県士族 中村恭平 二十四年三月

石川県士族 桜井房記 二十七年

採鉱学科 〔明治十二年二月卒業〕

東京府平民 渡辺 渡 二十二年一ヶ月

化学科

〔本年卒業〕

広島県士族 石藤豊太 二十年三月

石川県士族 中沢岩太 二十年九月

静岡県士族 肥田密三 二十一年

静岡県士族 織田顯二郎 二十一年十一月

長崎県士族 渡辺鉄三郎 二十年六月

東京府平民 喜〔田〕〔多〕村弥太郎 二十年六月

土木工学科 〔同〕

山梨県平民 大森俊次 二十年十一月

石川県士族 橘 協 二十一年六月

千葉県士族 二見鏡三郎 二十二年六月

東京府士族 白井 瀧 二十一年九月

東京府平民 野尻武助 十八年十一月

採鉱学科 〔同〕

熊本県士族 河野鯨雄 二十四年

石川県士族 岡田一三 二十六年十一月  
地質学科 同

島根県士族 小藤文二郎 二十三年

物理学科 同

岡山県士族 難波 正 二十年四月

山口県士族 中村精男 二十三年四月

秋田県士族 谷田部梅吉 二十二年四月

福島県士族 和田雄次 十九年十一月

新潟県士族 鮫島 晋 二十七年五月

滋賀県士族 高野瀬宗則 二十五年十一月

広島県士族 豊田周衛 二十四年五月

〔『文部省上申附学務課往復』明治十二年乙、㊦A 28〕